# 八丈出張所管内感染症発生動向調査

## 東京都島しょ保健所　八丈出張所管内（八丈町・青ヶ島村）




【定点把握疾患】　2026年 第43週（10月19日～10月25日）

八丈島　　なし

青ヶ島　　なし




【東京都全体の状況】東京都感染症情報センター　第42週（10月12日～10月18日）

インフルエンザの定点当たり報告数は9.16で先週より減少していますが、31保健所中1保健所が警報レベル、9保健所が注意報レベルであり、これらの保健所管内人口の合計が東京都全体の34.77%に達しているため、注意報レベルが続いています。

## ひとくち感染症情報　「動物由来感染症（ズーノーシス）」

引用：厚生労働省

「動物由来感染症」とは、動物から人間へうつる感染症をあらわす言葉です。

「人獣共通感染症」といった言葉もありますが、厚生労働省は人の健康問題という観点に立って、この「動物由来感染症」という言葉を使っています。

人への感染症については医学が対応し、動物の感染症については獣医学が対応していますが、動物から人へ伝播する動物由来感染症については、医学と獣医学が協力して対応することが大変重要です。




わが国や海外で実際に発生している主な動物由来感染症

| 群 | 動物種（昆虫含む） | 主な感染症 | 予防ポイント |
|---|---|---|---|
| ペット | 犬 | パスツレラ症、皮膚糸状菌症、エキノコックス症、カプノサイトファーガ感染症、コリネバクテリウム・ウルセランス感染症、ブルセラ症、レプトスピラ症、重症熱性血小板減少症候群（SFTS）、狂犬病（＊1） | 節度ある触れ合い、手洗いなどの励行 |
| | 猫 | 猫ひっかき病、トキソプラズマ症、回虫症、Q熱、パスツレラ症、カプノサイトファーガ感染症、コリネバクテリウム・ウルセランス感染症、皮膚糸状菌症、重症熱性血小板減少症候群（SFTS）、狂犬病（＊1） | |
| | ネズミ、ウサギ | レプトスピラ症、鼠咬(そこう)症、皮膚糸状菌症 | |
| | 小鳥、ハト | オウム病、クリプトコッカス症 | |
| 野生動物 | 爬(は)虫類 | サルモネラ症 | 病気について不明なことも多いので、一般家庭での飼育は控える |
| | 観賞魚 | サルモネラ症、非定型抗酸菌症 | |
| | プレーリードッグ | 野兎(やと)病、ペスト（＊1） | |
| | リス | 野兎(やと)病、ペスト（＊1） | |
| | アライグマ | 狂犬病（＊1）、アライグマ回虫症（＊2） | |
| | コウモリ | 狂犬病（＊1）、リッサウイルス感染症（＊1）、ニパウイルス感染症（＊1）、ヘンドラウイルス感染症（＊1） | |
| | キツネ | エキノコックス症、狂犬病（＊1） | |
| | サル | 細菌性赤痢、結核、Bウイルス病、エボラ出血熱（＊1）、マールブルグ病（＊1） | |
| | 野鳥（ハト・カラス等） | オウム病、クリプトコッカス症、ウエストナイル熱（＊1） | |
| | ネズミ、ウサギ | レプトスピラ症、鼠咬(そこう)症、野兎(やと)病、腎症候性出血熱、ハンタウイルス肺症候群（＊1）、ラッサ熱（＊1） | |
| 家きん家畜 | ウシ、ブタ、鶏 | Q熱、クリプトスポリジウム症、腸管出血性大腸菌感染症、トキソプラズマ症、炭疽(たんそ)、鳥インフルエンザ(H5N1、H7N9)（＊2） | 適切な衛生管理、中心までしっかり加熱して食す |
| その他 | 蚊 | ジカウイルス感染症、チクングニア熱、デング熱、ウエストナイル熱（＊1） | 虫除け剤、長袖、長ズボンなどの着用 |
| | ダニ類 | ダニ媒介脳炎、日本紅斑(こうはん)熱、つつが虫病、重症熱性血小板減少症候群(SFTS)、クリミア・コンゴ出血熱（＊1） | |
| | ＊1：わが国で病原体が未発見、もしくは長期間発見されていない感染症 | | |
| | ＊2：わが国では患者発生の報告がない感染症 | | |

より詳しい内容→動物由来感染症ハンドブック2026（厚生労働省）
https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou18/pdf/handbook_2026.pdf

島しょ保健所では島の11医療機関から感染症の報告をいただき、情報提供をしています。

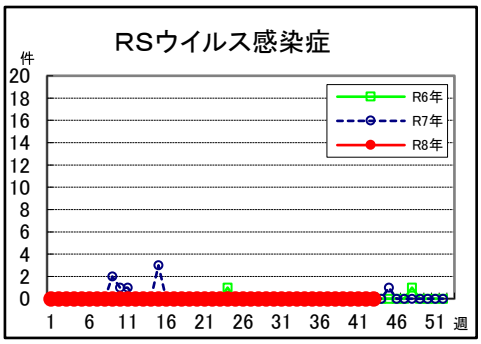
※八丈出張所内、東京都（全域）、全国の発生動向につきましては、下記のホームページでもご覧になれます。

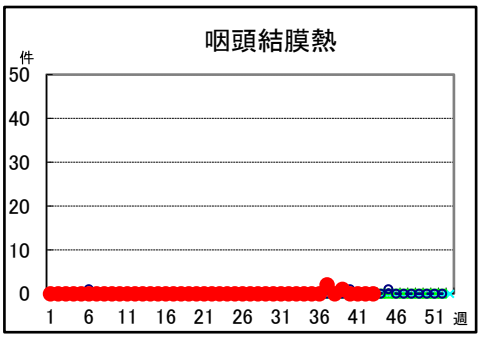
○島しょ保健所八丈出張所 https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/shisetsu/jigyosyo/hokenjyo/tousyo/hachijou

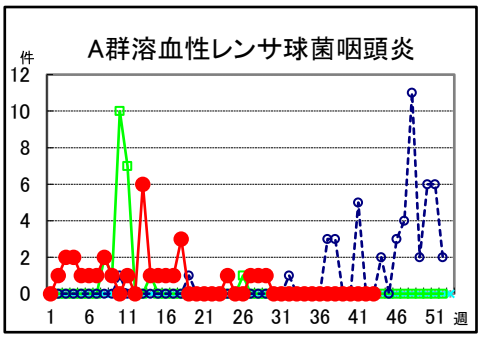
○東京都（全域）⇒Web版感染症発生動向（東京都感染症情報センター）https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/

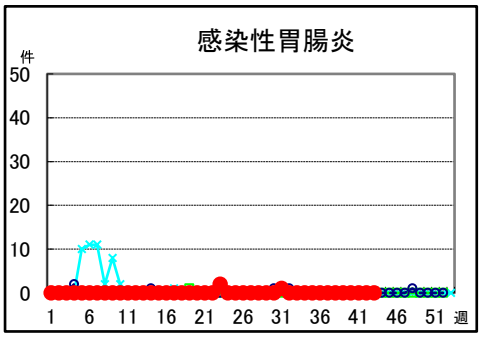
○全国⇒国立健康危機管理研究機構（感染症情報提供サイト）https://id-info.jihs.go.jp/surveillance/idwr/index.html

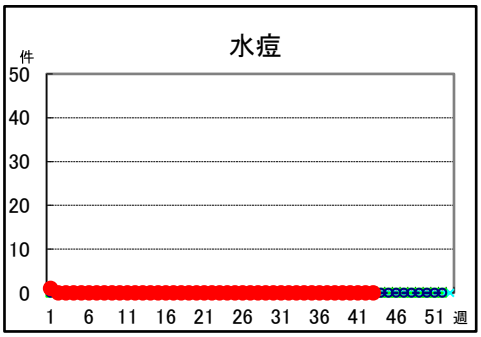
○厚生労働省感染対策 https://www.mhlw.go.jp/stf/covid-19/kenkou-iryousoudan.html#h2_1

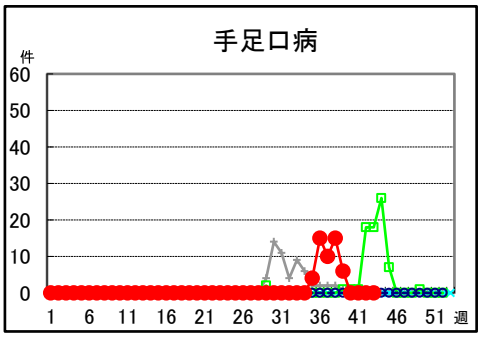


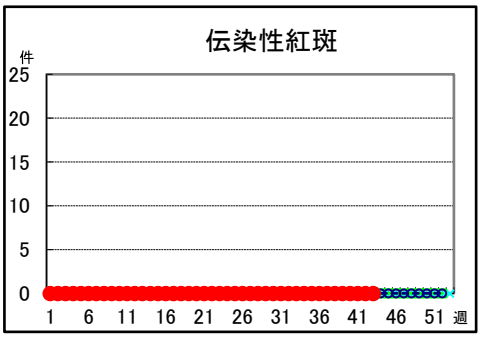



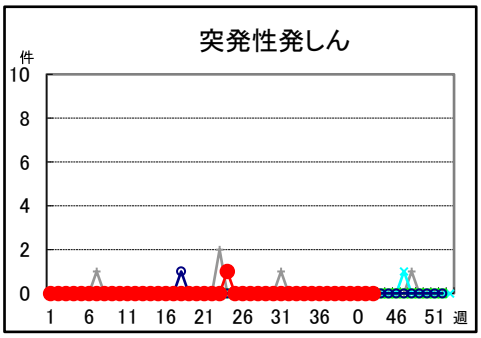



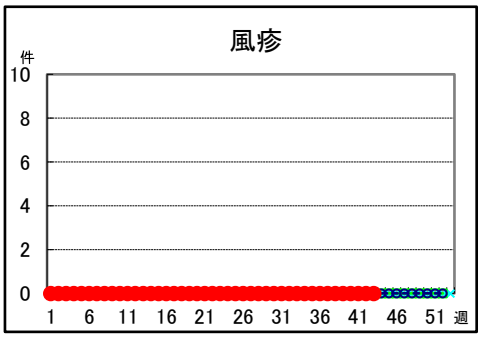



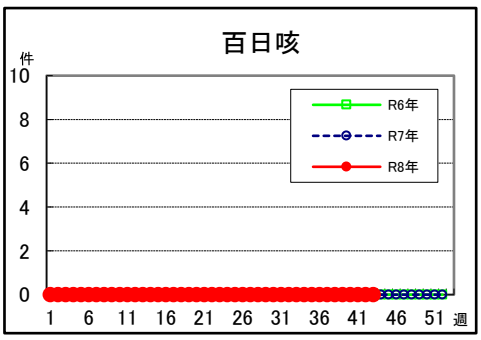



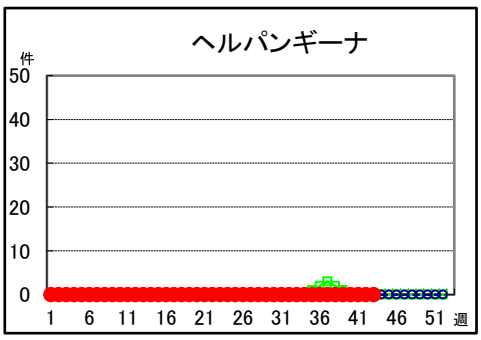



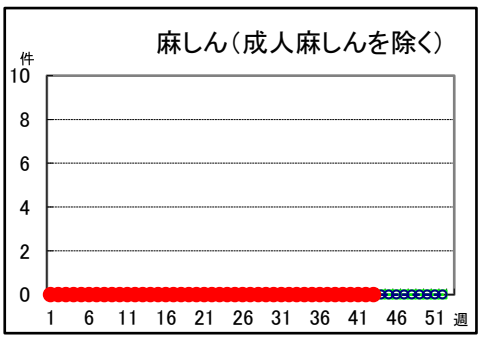



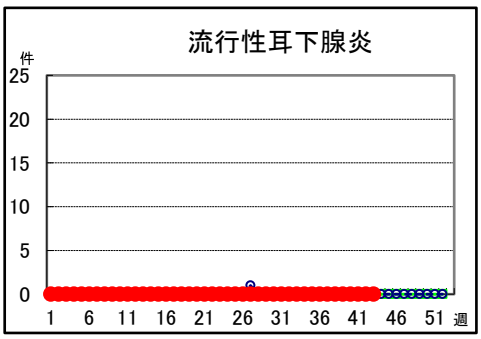



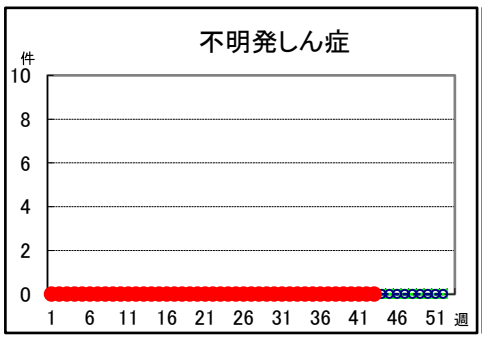



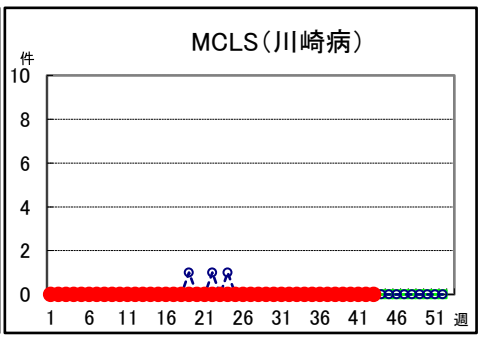



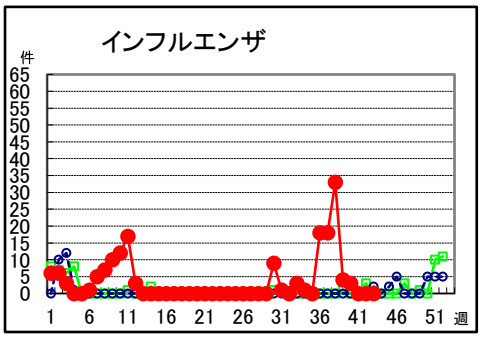



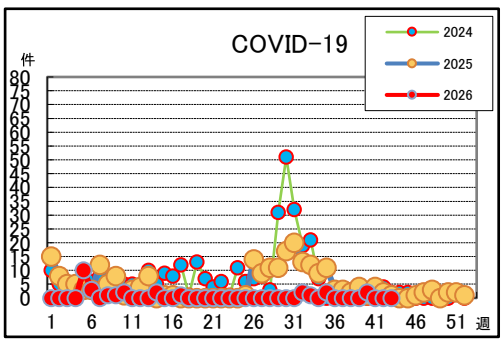




※感染症発生動向調査は、感染症法に基づき発生状況を把握、分析し情報提供することにより、感染症発生および、まん延を防止することにあります。八丈出張所管内では、町立八丈病院、青ヶ島診療所の 2 施設の医師の診断に基づき集計しています。

【編集・発行】
島しょ保健所 八丈出張所
電話：04996-2-1291
FAX：04996-2-0632